



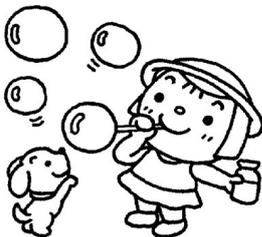
7月 ゆり組だより

社会福祉法人尚徳福祉会
おぐら保育園

梅雨の蒸し暑さが続く中、季節の移り変わりの変化を感じながら元気に過ごしていました。6月は室内で過ごす事が多くなりましたが、廃材を使っての工作でいろいろ工夫して作品を作ったり、ドッチボールやハンカチ落としの室内ゲームなどをしたりして楽しみました。いよいよ夏本番！！水遊び中心に水の心地よさを味わい、体調管理に気を付けながら今月も楽しく過ごしていきたいと思います。

バブルアート

シャボン液に色を付け、ストローでブクブク泡を作り、紙に押し当てて移し取りました。泡ができると「お部屋でシャボン玉だ〜」と大喜びの子どもたち。出来上がるたくさんの泡を楽しみました。紙に泡を押し付けてできた模様を丸く切り取ってアジサイを



作りました。葉っぱの形を切り立体に折り、位置を考えて張り付け、素敵なアジサイが出来上がりました。

ハンカチ落とし



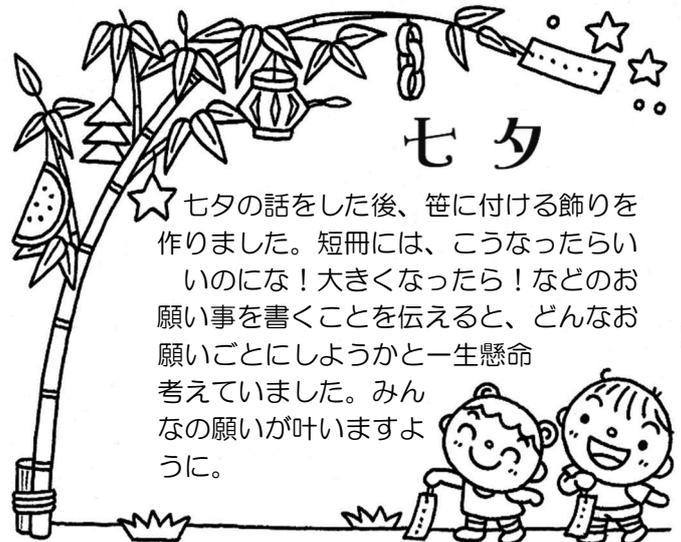
ドッチボールに続き、ハンカチ落としも大ブーム！！ホールはもちろん、ちょっとした部屋のスペースで「ハンカチ落としする人〜」と誘いあい円になり、楽しんでいます。誰かがハンカチを持つと、「お願い、置いて〜」とみんなが口々に言いだし、落とす方も誰に置こうかじっくり考える、その掛け合いがおもしろくて思わず笑ってしまいます。集団遊びを通して、ルールや友だちとのやりとりを楽しんでいます。

和太鼓練習

大きな太鼓の前に立ち、担任の合図でバチを握り、掛け声とともに太鼓の練習が始まりました。この音が鳴るとたんぽぽ組やちゅうりっぷ組さんも見に来ていました。構えの姿勢、バチの握り方、立ち方などさまざまな部分も意識して練習を行っていきまし



いざ、太鼓の前に立つと緊張してしまう子もいます。みんなで心を一つにした演奏ができるように頑張ります。



七夕

七夕の話をした後、笹に付ける飾りを作りました。短冊には、こうなったらいいのにな！大きくなったら！などのお願い事を書くことを伝えると、どんなお願いごとにしようかと一生懸命考えていました。みんなの願いが叶いますように。